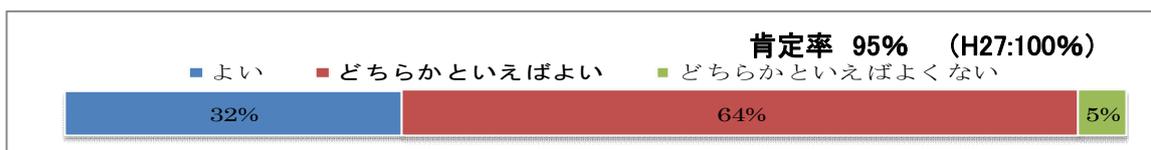


安全・安心な生活のために

ボランティアアンケート結果から

12 月末、地域安全ボランティア（見守り隊、おさんぽ隊）の皆様方にアンケートをお願いしたところ、22 名の方々から回答が寄せられました。夏の暑い日、冬の寒い日と、見守りをさせていただき、心より感謝です。各質問項目について「よい」「どちらかといえばよい」「どちらかといえばよくない」「よくない」の 4 段階で評価していただきました。「よい」がもっと増えることを願っています。なお、肯定率は「よい」と「どちらかといえばよい」のパーセントです。

質問 1 ボランティアの方に「あいさつ」はできていますか



「あいさつ」については高い評価をいただきました。子ども達のあいさつへの意識は高まってきているとは思いますが、「どちらかといえばよい」が多く「どちらかといえばよくない」と感じられている方もいます。「明るくあいさつをする」は、本校の具体目標の第一に掲げられています。いつも温かく見守ってくださる地域の方々には感謝の気持ちを表せるよう、学校としても力を入れて指導していきます。明るく元気なあいさつの声が屋代の町に響き、地域の方々にも元気が伝わることを願っています。

質問 2 交通安全を含めて、「安全」に気をつけているようですか



昨年度の結果と同様、登下校時の安全に気をつけている様子がわかります。学校でも職員が定期的に街頭指導に立ったり下校時に付き添ったりして、安全に登下校できるように指導しています。下校時には気の緩みが見られ危険な様子が見られることがあります。たった一度の不注意が取り返しのつかないことにつながることを踏まえ、「自分の命は自分で守る」ことができるように、今後も指導していきます。

これからも子どもたちの安全のために、学校、地域が協力して取り組んでいきたいと考えています。

質問3 「道の歩き方」についてどう感じですか



昨年度と同様 100%でしたが「どちらかといえば」がとても多いのが実情です。気になる子どもの姿として、「道路に広がって歩く」「ふざけて、遊びながら歩く」「自転車や車がきてもよけない」等、危険な歩行の様子についてご指摘いただきました。冬期間は車も滑りやすく一層の注意が必要になります。学校では、「周りに注意を配り、絶対に飛び出さないこと」「帽子、手袋を忘れず、両手を空けておくこと」「余裕をもって登校したり、早めに帰宅してから遊びにいったりすること(暗くなる前には帰宅)」「雪道では自転車に乗らないこと」を引き続き指導しています。

質問4 注意を受けたことを、素直に受け入れていると感じますか



今年度は86%でした。「よくない」と感じられている方もいて子ども達の態度について指導していく必要を感じています。屋代小学校の子ども達は全体的には素直で話をしっかり聞くことができる子が多いと思います。注意されたことを素直に受け入れられる人間は、自分を成長させていくことができます。子ども達にもしっかり指導していきたいと思っています。気になることがあれば、その場で注意をしていただくとともに、素直に聞けないようなことがあれば、学校にご連絡ください。

◆ 他にも大切なご意見もいただきました！

- ◇横断歩道を渡るとき。信号が青でも車が来ていないか左右確認してから渡るように指導して欲しい。また横断中は話をせずできるだけ速やかに渡るようにして欲しい。
- ◇雨や雪の日は、水たまりができたり路面が滑りやすくなるので、冬用のブーツなど滑らない安全な靴を履いて登校して欲しい。

地域ボランティアの皆様からいただいたご意見をご家庭でも話題にさせていただき、交通安全への意識を高めていって欲しいと思います。子ども達を温かく見守り、成長を喜んでいただいている地域安全ボランティアの皆様方のご協力に感謝し、交通事故に遭わないよう、気をつけて生活していきましょう。

2月学年別参観日

- | | | |
|-------------------|--------------|--------------|
| ・ 5年生 2日(木) | ・ 4年生 3日(金) | |
| ・ 3年生 7日(火) | ・ 2年生 9日(木) | ・ 1年生 10日(金) |
| ・ さくら・あんず組 16日(木) | ・ 6年生 21日(火) | |

*詳細は過日配布しました。今年度最後の参観日になります。大勢の参観をお待ちしております。